

公益財団法人 立石科学技術振興財団
2023 年度 事業計画
2023 年 4 月 1 日 から 2024 年 3 月 31 日まで

【事業の概要と予算】

1. 助成事業

予算 203,371 千円

(前年度予算 194,317 千円より 9,054 千円の増額)

(1)研究助成(S) 1 件 30,000 千円以下 予算 59,899 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、「人間と機械の融和」のあるべき姿を想定または提示し、統合技術およびプロトタイプの開発と機能検証、さらに実証実験を目標とする研究プロジェクトに対し助成する。

(2)研究助成(A) 1 件 2,500 千円以下 予算 101,237 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究を行う者に対し助成する。

(3)研究助成(B) 1 件 5,000 千円以下 予算 6,250 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究を行う者に対し助成する。

(4)研究助成(C) 1 件 500 千円／年 (1 年、2 年または 3 年) 予算 14,455 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究を行う博士後期課程 (または相当)の学生に対し助成する。

研究助成費(1)から(4)までの予算計 181,841 千円

(5)国際交流助成 1 件 1,000 千円以下 予算 5,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための国際交流(国際会議発表、短期在外研究)を行うものに対し助成する。なお、国際交流助成は、前期と後期の 2 回に分けて実施する。

(6)国際会議開催助成 1 件 1,000 千円以下 予算 10,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための国際会議の開催に対し助成する。

国際交流助成費(5)(6)の予算計 15,000 千円

(7)贈呈式運営費 予算 6,530 千円

助成開始にあたり、研究助成金受領者に財団趣意や期待を伝え、研究者どおしの課題共有を図る。

2. 顕彰事業

予算 0 千円

(2023 年度は活動なし 前年度予算 10,000 千円より 10,000 千円の減額)

(1)立石賞顕彰(顕彰は偶数年に実施) 1件 5,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進し、技術革新と人間重視の視点から真に最適な社会環境の実現に寄与した研究者を顕彰する。

3. 成果普及事業

予算 24,320 千円

(前年度予算 3,390 千円より 20,930 千円増額)

(1)成果集発行費

予算 9,240 千円

助成研究成果集【第 32 号】の発行および研究成果をホームページなどを活用し広告する。助成対象となった研究課題の成果を、多くの研究者、研究機関と共有することを目的とする。

(2)成果発表会運営費

予算 15,080 千円

助成対象となった研究成果の相互交流、研究者とおしの交流の場として実施する。

4. 事業運営費

予算 32,210 千円

(前年度予算 22,585 千円より 9,625 千円増額)

助成事業のための運営費

事業費予算合計 259,901 千円

(前年度予算 230,292 千円より 29,609 千円増額)

以上